



2024年度第1期『人権に係わる相談担当者等スキルアップ講座』

開催日	5月9日(木)		6月6日(木)		
分野	インターネットと人権		部落問題		
1 期	午前 部 10:00 ～ 12:00	講座名 無意識的に起こすSNS上の人権侵害への考察と知見	講座名 若い世代は部落問題をどう捉えているのか —部落問題に関する生徒アンケートの結果から—	講師 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 調査・研究員 中村 尚生(なかむら なおき)さん	講師 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 調査・研究員 原田 朋記(はらだ ともき)さん
	内容・ 講師 紹介 など	<p>◆概要</p> <p>SNSプラットフォームの利用拡大により、世代を問わずネット依存に陥る傾向が見受けられます。特に依存性はインターネット・SNSを利用する際に、善悪の判断を妨げることから、他者を傷つける傾向が強いです。また、マイノリティ属性に対する誹謗中傷は、当事者のみに向けられることはなく、利用するユーザ同士が蔑称を用いて、互いに罵り合うやり取りも散見されます。インターネット・SNSにおける人権侵害をどのように捉えていくことが必要なのかを、一緒に考え合います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>2006年より、伊賀市社会事業協会にて、保育士として6年間勤務する。この間、児童生徒に係る人権課題及び就学前からの学力保障について地元地域にて取り組む。 2012年より、現在の(公財)反差別・人権研究所みえにて勤務することとなる。</p> <p>現在 NPO法人 いが創造塾 副理事長 柘植中学校区学校支援地域本部地域未来塾 本部長 部落解放同盟伊賀市協議会 理事 部落解放同盟前川支部 事務局長 他</p>	<p>◆概要</p> <p>2022年度に県内の県立学校に通う第一学年の生徒を対象に「部落問題に関する生徒アンケート」を実施しました。若い世代が部落問題をどう捉えているのか6,398人の生徒が回答してくれた結果をもとに、部落問題を考えたいと思います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>2005年～ 三重県人権センター内で勤務 2012年～ 公益財団法人反差別・人権研究所みえで調査・研究員として勤務 2007年～ 津市反差別青少年友の会会長 2010年～ 公益社団法人三重県人権教育研究協議会 実践研究協力者 2014年～ 公益社団法人全国人権教育研究協議会 実践報告協力者 2015年～ 津市人権施策審議会委員 2017年～ 津市人権・同和教育研究協議会事務局次長 2020年～ 部落解放同盟三重県連合会執行委員 2020年～ 部落解放同盟三重県連合会殿木支部書記長 など</p>		
午後 部 13:30 ～ 15:30	分野	性の多様性	部落問題 他	講座名 「あなたはあなたのままでいい」 と言える社会をつくるために	講座名 宅地建物取引と人権 —宅地建物取引における部落問題と入居差別問題—
	講師	NPO法人 LGBTの家族と友人をつなぐ会 東海理事 渡部 京李(わたなべ きょうり)さん	講師 県土整備部 建築開発課 宅建業・建築士班 班長 片山 勝己(かたやま かつき)さん	内容・ 講師 紹介 など	<p>◆概要</p> <p>性別の違和感を感じ、自分を隠し卑下して生きてきた生い立ちと、小・中学校の教員として過ごす中でのある人との出会いによって、自らを問い直し、本当の自分を生きられるようになった経験についてお伝えします。また、誰もがありのまま生きられる社会をつくるために大切だと思うことについてお話しします。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>11年間公立小・中学校の教員として勤務。現在はフリースクール・通信制高校で不登校支援を行う。また、NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会の東海理事として、当事者を中心に相談を受けたり、啓発活動をおこなったりしている。</p>

【申込方法】 1. 下記申込フォームへアクセスまたは携帯電話等で二次元コードを読み取る。

2. 必要事項を入力のうえ送信をしてください。

※メールアドレス(任意)をご入力いただきますと申込完了通知が送付されます。

(お申込み後の変更やキャンセルの場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。)

(申込フォーム)

<https://logoform.jp/form/8vMX/551167>



(申込用二次元コード)

三重県人権センター (059-233-5505)